

自然電力とゼロボード、Scope2削減に向け GHG排出量算定から環境証書調達までをワンストップで支援 - 脱炭素経営支援サービス提供における業務提携契約を締結 -

自然電力株式会社(福岡市中央区、代表取締役:磯野謙、川戸健司、長谷川雅也、以下、自然電力)と、企業のサステナビリティ経営を支援する株式会社ゼロボード(東京都港区、代表取締役:渡慶次道隆、以下、ゼロボード)は、脱炭素経営支援サービス提供における業務提携契約を締結したことをお知らせします。

今回の締結により、脱炭素化を目指す企業に対し、GHG(温室効果ガス)排出量の把握、そして、排出量削減の選択肢となる非化石証書(*1)を初めとした各種環境証書の調達代行ソリューションやコーポレートPPAサービスを、ワンストップで提供が可能となりました。



自然電力では世界中で高まる脱炭素化ニーズに向けて、再エネ発電所の開発及び環境証書の調達代行・創出、コーポレートPPAを通じた再エネ電力の長期供給等のソリューションを提供することで、企業の脱炭素化を支援しています。

再エネ環境証書による環境価値の活用は、再エネ調達のための設備投資が難しい企業やGHG排出量の削減が困難な企業活動に向けて、有効な Scope 2(*2)削減の選択肢です。自然電力では、日本国内における非化石証書・カーボンプレジットのみならず、海外工場・支社などグローバルに事業を展開している企業に対し、各国・エリアで活用できる環境証書を一括調達できるようラインナップを取り揃えています。

ゼロボードは、GHG(温室効果ガス)排出量算定・可視化ソリューション「Zeroboard」の提供とともに、180社を超えるパートナー企業から、顧客の課題に応じた排出量の削減ソリューション提供を行うことで、企業の脱炭素化を支援しています。この度の業務提携により、「Zeroboard」を活用したGHG排出量の算定から、非化石証書をはじめとした各種環境証書の調達代行ソリューション(Scope 2削減)までをワンストップ支援することが可能となりました。

自然電力とゼロボードは双方の脱炭素化ソリューションを掛け合わせ、効果的なGHG排出量削減フローを協働して企業に提案するとともに、その提供を通じて脱炭素化社会の実現に貢献します。

*1 非化石証書:非化石電源で発電された環境価値が見える化し、電気とは切り離して売買できるように証書化したもの。非化石証書を購入することで、非化石燃料で発電したクリーンなエネルギーを利用しているとみなされる。

*2 Scope 2: 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用により発生する間接的な排出。Scope 1: 自社の事業活動における直接的な排出。Scope 3: Scope 1および2以外の事業活動に関わるサプライチェーン(他社)の排

出。

【会社概要】

社名 : 株式会社ゼロボード | Zeroboard Inc. (<https://zeroboard.jp>)
所在地 : 東京都港区三田三丁目5-27 住友不動産東京三田サウスタワー 10階
代表者 : 代表取締役 渡慶次道隆
設立 : 2021年8月24日
事業内容 : GHG(温室効果ガス)排出量算定・可視化ソリューション「Zeroboard」の開発・提供／サステナビリティ経営に関するコンサルティング／ユーザーコミュニティ「All Aboard!」の運営／ESG情報一元化ソリューション「Zeroboard Sustainability Platform」の開発・提供

社名 : 自然電力株式会社 | Shizen Energy Inc. (<https://www.shizenenergy.net/>)
所在地 : 福岡県福岡市中央区荒戸1-1-6 福岡大濠ビル3F / 6F
代表者 : 代表取締役 磯野謙、川戸健司、長谷川雅也
設立 : 2011年6月
事業内容 : 太陽光・風力等の再生可能エネルギー発電所の発電事業(IPP)、事業開発、脱炭素支援事業、アセットマネジメント、エネルギーテック事業等

※Zeroboard、zeroboard construction、zeroboard logistics、All Aboard!は、株式会社ゼロボードの登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>
自然電力グループ 広報担当(幸野)
e-mail: se-comm@shizenenergy.net